

## カメルーン

### 道路補修用資機材増強事業



補修された地方道路

#### [ 借款概要 ]

承諾額/実行額	3,588百万円 / 1,709百万円
借款契約調印	1984年6月
借款契約条件	金利3.5%、返済30年（据置10年）
貸付完了	1990年1月

#### [ 事業概要 ]

地方道路の維持・補修に必要な建設機械、車両等の機材の調達、及びトレーニングを行うことにより、道路網を改善し、国内流通の活性化を図るもの。

#### [ 評価結果 ]

カメルーンの道路セクターについては、世銀が1964年以降継続的に支援しており、1979年に道路補修用の資機材調達とトレーニングセンターの設立を内容とした第4次道路事業への借款（83百万ドル）が供与された。本事業は、世銀借款に次いでそれを補い、同国の道路補修ニーズに対応するための建設機械の増強を行ったものである。

本事業を通じて、ブルドーザー15台、モーターグレーダ 34台、ダンプカー（10トン）28台・（3.5トン）64台、散水車16台等が調達され、合わせてサプライヤーによる要員トレーニングも実施された。

これらの建設機械は、全国の土道の補修等に使用されて来たが、現時点でも主要機器の稼働率は約6割を越え、維持管理状況は比較的良好である。

なお、同国では、構造調整政策の一環として、道路セクターへの民間参入も進展しつつあり、今後、本事業の実施機関である土木機材公団の道路管理の役割は段階的に民間部門に移行して行くものと見られる。